

「自由を生き抜く実践知」ってどういうこと？

法政大学



実践知情熱ラボ

HOSEI UNIVERSITY



玉袋筋太郎

水道橋博士

ぺえ

8月20日(土) 14:30 ~ ON AIR @多摩キャンパス

8月22日(月) 16:10 ~ ON AIR @市ヶ谷キャンパス

8月27日(土) 13:30 ~ ON AIR @小金井キャンパス

LINE LIVE にて配信!

多摩キャンパス 8月20日(土) 14:30～

■**経済学部 経済学科 杉本 龍勇 教授**

昨年開催された学部の「学生プレゼンテーション大会」で「新国立競技場の五輪後のレガシー創出」をテーマに優勝した杉本ゼミの学生たちと、スポーツ経済学について学ぶ。

■**社会学部 メディア社会学科 諸上 茂光 准教授**

効果的な広告とは何か、広告戦略や商品開発といったマーケティング活動における実践的な技術を身に付けることを目指す諸上ゼミの学生たちと、広告科学・脳認知科学について学ぶ。

■**現代福祉学部 福祉コミュニティ学科 保井 美樹 教授**

地域の新たなつながりを創造し、まちの未来の姿を共有して具現化するエリアマネジメントがテーマの保井ゼミ。学生たちと「まちづくり」の視点について話し合いながら、よりよい社会の姿を考える。

■**スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 泉 重樹 准教授**

スポーツを通じた健康な社会づくりを考える泉ゼミ。将来アスレチックトレーナーをめざす学生たちが学生トレーナーとしてアスリートをサポートしていくための実習「AT Room」活動を展開している。当日は実際のトレーニングメニューを体験。

市ヶ谷キャンパス 8月22日(月) 16:10～

■**デザイン工学部 システムデザイン学科 岩月 正見 教授**

世界で初めて重力を感じるAR(拡張現実)アプリを開発した岩月研究室では、森永製菓(株)とのコラボレーション商品「チョコボールAR toy(チョコボールの箱を使って遊ぶアプリ)シリーズ」を紹介予定。

■**人間環境学部 人間環境学科 西城戸 誠 教授**

西城戸ゼミでは青森県鯉ヶ沢町のリンゴ農家に赴き、リンゴ収穫、加工、販売といった六次産業化の現場での学びを実践している。当日は、企画、製造、販売まで、ゼミ生が全てを行った商品も紹介予定。

■**国際文化学部 国際文化学科 松本 悟 教授**

東南アジアの開発途上国へのフィールドワークを実践している松本ゼミ。いくつかの設定をもとに「1つのことに対する10の見方=考え方の違い」について出演者が実践予定。

■**課外教養プログラムプロジェクト (KYOPRO)**

学生センターでは教職員と学生が協働して企画・運営する「課外教養プログラム」を実施。学生の多様なニーズに応えるべく、2015年度は68企画が実施された。当日は学生スタッフ2人に登場してもらい、「KYOPRO」の活動について紹介予定。

小金井キャンパス 8月27日(土) 13:30～

■**情報科学部 デジタルメディア学科 藤田 悟 教授**

人工知能の研究を原点としながら、センサを用いた行動分析、3次元空間処理、サービス科学など多岐にわたる研究を進める藤田研究室。当日は、床に映し出された3次元仮想空間の体験や、コンピュータとの「大貧民」対決など、情報科学を身近に感じる企画を実施予定。

■**理工学部 電気電子工学科 山内 潤治 教授**

専門は電波光波伝送工学。研究室から生まれた新しいアンテナは、現在、携帯電話、携帯カード、GPS、ETC、通信衛星、衛星放送、宇宙開発ロボットなど日常生活の至る所に使用されている。当日は研究現場(電磁波暗室)の訪問や、電波受信のテストを実施予定。

■**生命科学部 応用植物科学科 西尾 健 教授**

専門は植物医学分野。植物病の原因となる糸状菌、細菌、ウイルスなどの診断技術の開発、病気予防や治療法の開発に加えて、食料生産と環境との関係について研究。当日は、病気にかった植物の比較や、病原体の運び屋アブラムシを顕微鏡で観察する予定。

★各研究室を移動しながら撮影するため、移動中にオープンキャンパスの参加者にインタビューをする場合がございます。

「実践知」を一緒に探るコメンテーター

浅草キッド
(玉袋筋太郎・水道橋博士)



共にビートたけしの追っかけだったことがきっかけでコンビを結成。バラエティ番組だけでなく情報・教養番組にも数多く出演している。

ぺえ



原宿のオネエカリスマショップ店員として中高生から絶大な支持を受け、毒舌な接客が人気となり今ではお悩みを聞く事も増えており、現在では竹下通りで「原宿の母」とも呼ばれている。

法政大学

自由を生き抜く実践知

法政大学は、近代社会の黎明期にあつて、権利の獲得をめざし、法律の知識を求め多くの市民のびとのために、無名の若者たちによって設立されました。

校歌に謳うよき師よき友が集い、人びとの権利を重んじ、多様性を認めあう「自由な学風」と、なにものにもとらわれないことなく公正な社会の実現をめざす「進取の気風」とを、育んできました。

建学以来のこの精神を受け継ぎ、地球社会の課題解決に貢献することこそが、本学の使命です。

その使命を全うすべく、多様な視点と先見性をそなえた研究に取り組みとともに、社会や人のために、真に自由な思考と行動を貫きとおす自立した市民を輩出します。

地域から世界まで、あらゆる立場の人びとへの共創に基づく健全な批判精神をもち、社会の課題解決につながる「実践知」を創出しつづけて、世界のどこでも生き抜く力を有する、あまたの卒業生たちと力を合わせて、法政大学は持続可能な社会の未来に貢献します。

法政大学憲章と「自由を生き抜く実践知」

「法政大学憲章(自由を生き抜く実践知)」は、法政大学が長い年月を経て培ってきた「法政大学らしさ」の宣言であり、将来にも向けた学内外への「約束」を表したものです。

法政の「熱い」魅力を生放送!

現在、法政大学では15の学部で700人以上の教員が教育・研究に取り組み、およそ28,000人の学生が学んでいます。「実践知情熱ラボ」では「自由を生き抜く実践知」を体現する教員や学生たちを、LINE LIVEでご紹介します。

詳細は、以下でもご案内する予定です。

法政大学公式ウェブサイト

法政大学広報課 公式 Twitter

公式 Facebook

<http://www.hosei.ac.jp>

@hosei_pr

@Hosei University